

蛍流の森 だより

ロックエンゼルの会

代表 長坂 健司

第 108 号

令和元年 11月 15日

今年もアサギマダラはやってきた!!

山里の日暮れに染みる鹿の声

森の木々が少しずつ色づき始め、秋を感じる季節になりました。また、夜、キューンという鹿の鳴き声がよく聞こえ、秋の夜の風情を感じます。

今年も、蛍流公園のフジバカマの育ちがよくなかったため、渡り蝶のアサギマダラは来るか心配でしていましたが、10月、ちせいのいくつかのお宅で1、2頭が浅黄色のきれいな姿を見せてくれたと聞き、ほっとしました。



フジバカマの蜜を吸っている
アサギマダラ(10月21日)



身近な生き物(四〇)ニホンジカ
哺乳類第2弾は、ニホンジカです。この頃シカの声をよく聞きませんか。キューン(文字で表すのは難しい)という長い声がちせいの近くの森から聞こえてきます。でも、姿はなかなか見えませんね。と思っていると、思わず道路などで対面してびっくりします。車に体当たりされて大変だった人もいますね。



蛍流公園の入 口付近の
整備保全活動(三日)



わずかに残っていた桜紅葉
(2日)

ギ

咲の里

